

事務事業評価シート

(H.29)No.	3252	(H.28)No.	3252
-----------	------	-----------	------

事務事業名	介護ロボット導入促進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	介護・高齢支援室	岩本 靖之	

会計区分	事業コード	147901
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	介護ロボット導入支援事業	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 老人福祉費	介護ロボット導入支援事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施策	1	高齢者福祉
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
補助金の交付により、介護従業者の負担の軽減を図ろうとする介護サービス事業者へ介護ロボットの導入経費を支援する。
事業内容
1機械当たり20万円以上、1事業所につき92万7千円を上限として導入経費に対して補助金を交付する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)		H.29年度(事業量・取組計画)		H.30年度(事業計画)			H.31年度(事業計画)			H.32年度(事業計画)		
	主な事業の実績・計画	・介護ロボット導入経費 7事業所 6,457千円											

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		6,457千円					
内訳(千円)	国・県支出金	6,457					
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	0	0	0	0	0
人工数	職員	0.02人					
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	150千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	6,607千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
国の要綱に基づきより市が介護サービス事業者に補助する介護ロボット導入経費である。介護サービス事業所が介護ロボットを導入することにより、介護事業者の負担軽減と利用者の安全性向上に効果がある。介護従業者の負担軽減を図る効果がある。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
国の補助事業に基づき、事業を実施する。(国の平成27年度補正予算における単年度事業)	